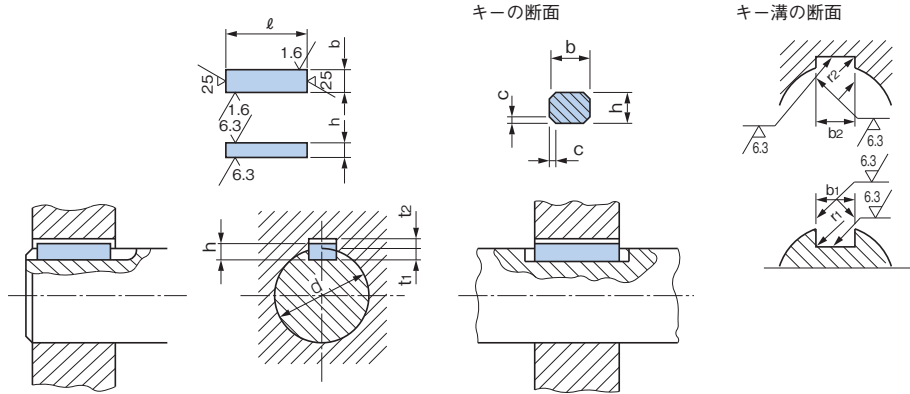


# 沈みキー及びキー溝

●JIS B 1301(1996)より抜粋

## 1. 平行キー用キー溝の形状及び寸法



単位:mm

キーの呼び寸法 $b \times h$	キー溝の寸法						参考				
	$b_1, b_2$ の基準寸法	(滑動形)		並級		精級	$r_1$ 及び $r_2$	$t_1$ の基準寸法	$t_2$ の基準寸法	$t_1 \cdot t_2$ の許容差	適用する(i)軸径d
		$b_1$ 許容差(H9)	$b_2$ 許容差(D10)	$b_1$ 許容差(N9)	$b_2$ 許容差(Js9)	$b_1$ 及び $b_2$ 許容差(P9)					
2× 2	2	+0.025	+0.060	-0.004	±0.0125	-0.006	0.08~0.16	1.2	1.0	+0.1 0	6以上~8以下
3× 3	3	0	+0.020	-0.029		-0.031		1.8	1.4		8~ 10
4× 4	4							2.5	1.8		10~ 12
5× 5	5	+0.030	+0.078	0	±0.0150	-0.012	0.16~0.25	3.0	2.3	0	12~ 17
6× 6	6	0	+0.030	-0.030		-0.042		3.5	2.8		17~ 22
(7× 7)	7							4.0	3.0		20~ 25
8× 7	8	+0.036	+0.098	0	±0.0180	-0.015	0.25~0.40	4.0	3.3	0	22~ 30
10× 8	10	0	+0.040	-0.036		-0.051		5.0	3.3		30~ 38
12× 8	12							5.0	3.3		38~ 44
14× 9	14	+0.043	+0.120	0	±0.0215	-0.018	0.40~0.60	5.5	3.8	0	44~ 50
(15×10)	15	0	+0.050	-0.043		-0.061		5.0	5.0		50~ 55
16×10	16							6.0	4.3		50~ 58
18×11	18						0.70~1.00	7.0	4.4	0	58~ 65
20×12	20	+0.052	+0.149	0	±0.0260	-0.022		7.5	4.9		65~ 75
22×14	22	0	+0.065	-0.052		-0.074		8.0	8.0		75~ 85
(24×16)	24						0	9.0	5.4	+0.3 0	80~ 90
25×14	25							9.0	5.4		85~ 95
28×16	28							10.0	6.4		95~110
32×18	32						0.70~1.00	11.0	7.4	0	110~130
(35×22)	35	+0.062	+0.180	0	±0.0310	-0.026		11.0	11.0		125~140
36×20	36	0	+0.080	-0.062		-0.088		12.0	8.4		130~150
(38×24)	38						0	12.0	12.0	0	140~160
40×22	40							13.0	9.4		150~170
(42×26)	42							13.0	13.0		160~180
45×25	45						0	15.0	10.4	0	170~200
50×28	50	+0.074	+0.220	0	±0.0370	-0.032		17.0	11.4		200~230
56×32	56	0	+0.100	-0.074		-0.106		20.0	12.4		230~260
63×32	63						0	20.0	12.4	0	260~290
70×36	70							22.0	14.4		290~330
80×40	80							25.0	15.4		330~380
90×45	90	+0.087	+0.260	0	±0.0435	-0.037	2.00~2.50	28.0	17.4	0	380~440
100×50	100	0	+0.120	-0.087		-0.124		31.0	19.5		440~500

注(i) 適用する軸径は、キーの強さに対応するトルクから求められるものであって、一般用途の目安として示す。キーの大きさが伝達するトルクに対して適切な場合には、適用する軸径より太い軸を用いてもよい。その場合には、キーの側面が、軸及びハブに均等に当たるように $t_1$ 及び $t_2$ を修正するのがよい。適用する軸径はより細い軸には用いないほうがよい。

参考 括弧を付けた呼び寸法のもは、対応国際規格には規定されていないので、新設計には使用しない。